

愛知教育大学附属岡崎小学校 学習用タブレット 運用ガイドブック

保護者用



愛知教育大学附属岡崎小学校 特別推進部 ICT 部会

令和4年5月2日 現在

目 次

- 1 はじめに
- 2 学習用タブレットの使い方
- 3 子どもたちを守るために
- 4 おわりに

1 はじめに

この運用ガイドブックには、愛知教育大学附属岡崎小学校の児童がタブレットを適切に使って学習できるように、次の2つのことをまとめています。

- タブレットを使う目的や使い方
- タブレットを使うときのルール

タブレットは大学から児童に1人1台貸し出すもので、同じものを大切に使います。タブレットをうまく活用すれば、学習内容を理解し、仲間とともに自分の考えを深めたり、広げたりして、課題を解決する力が身につきます。ルールを守らずに誤った使い方をすると重大な事件に巻き込まれる危険もあります。このガイドブックをよく読んで理解し、情報活用能力を高めていきましょう。

2 学習用タブレットの使い方

① 使用の目的

新しい時代に必要となる以下の資質・能力をつけるためにタブレットを使用します。

「学びに向かう力」・・・自ら目標を立て、計画的に学習する力 <自立・自律性>

「知識・技能」・・・情報を選択し、活用する力 <情報活用能力>

「思考・判断力・表現力」・・・情報をつなげて表現したり、他者とともに解決したりする力

<協働性、課題発見・解決能力>

② 使用場所や使用時間など

- ◇ おもに学校で使います。校外学習など、校外に持ち出して使うこともあります。
- ◇ 校内でも先生の指示のあった場所や目的以外では使いません。
- ◇ 緊急時(臨時休校等)、学校が指定する日に家庭に持ち帰り、使うこともあります。
- ◇ ご家庭での使用可能時間は、午前6:00～午後10:00までです。それ以外の時間帯は、接続ができません。

③ 使う前に確認する大切なこと

- ◇ 濡れた手や水筒の近くなど、水分や湿気のあるところでは使いません。
- ◇ ほこりが多いところや砂がかかるところでは使いません。
- ◇ 強い日差し・ストーブの近くなど、高温になるところでは使いません。
- ◇ 置き忘れたり、紛失したりしないように、常にタブレットをそばに置きます。
- ◇ 持ったまま走ったり、地面に置いたりするなど、破損が予想されることはしません。
- ◇ タブレットの画面は指かタッチペンで触れ、鉛筆などでは触れません。
- ◇ 磁石など、タブレットの調子が悪くなるものは近づけません。

④ 保管について

- ◇ 学校では鍵がかかり充電できる保管庫に保管します。
 - 朝、使うときに保管庫から出し、帰りに保管庫に片付けてから下校します。

- ◇ 学校の許可なく校外に持ち出しません。
 - ◇ 緊急時などで家庭に持ち帰って使う場合、登下校中はカバンから出しません。
- ⑤ データの保存、移動で守ること
- ◇ タブレットで作成したデータやインターネットから取り込んだデータは、学習活動で先生が許可したものを学校指定のクラウドに保存します。
 - ◇ タブレット本体に保存されたデータは、6年生終了時にすべて消去します。
 - ◇ 私物のパソコンで、学校指定のクラウドに学校活動に関係ないデータをアップロードまたはダウンロードを行いません。
 - ◇ USBメモリなどの記録媒体をタブレットにつなぎません。
 - 有線をつないでよいのは、イヤホンとACアダプタです。
 - 無線をつないでよいのは、原則、自宅もしくは大学が貸与した Wi-Fi です。
 - ◇ インターネット上のファイルには危険なものがあるので、むやみにダウンロードしません。
- ⑥ カメラでの撮影
- ◇ 学校の先生から指示があったとき以外は、カメラは使いません。
 - ◇ カメラで人や人の持ち物などを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。
- ⑦ 設定で守ること
- ◇ パスコード・パスワードは、先生と保護者以外の人に教えません。
 - ◇ タブレットの設定を変更してはいけないことはもちろん、学校の許可なく新たにアプリを入れたり、機能を追加・削除したりしません。
 - ◇ デスクトップのアイコンの並び方や位置は先生の許可なく変えません。
- ⑧ 個人情報について
- ◇ タブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
 - ◇ 自分や他人の個人情報(住所、電話番号、メールアドレスなど)はネット上に公開したり、他の人に送ったりしません。
 - ◇ 他人を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを、ネット上に絶対に書きこみません。
- ⑨ 健康のために
- ◇ 画面に顔を近づけすぎずに正しい姿勢で使います。
 - ◇ 明るい場所で使い、暗い場所では使わないようにします。
 - ◇ 長時間画面を見たときは、遠くの景色を見るなど、ときどき目を休めます。
- ⑩ トラブルのときに
- ◇ インターネットには制限がかけられていますが、あやしいサイトに入ってしまったときなど、危険を感じたらタブレットを閉じてすぐに先生や親に知らせます。
 - ◇ 破損、故障、紛失したときは、すぐに先生や親に知らせます。
本ガイドブックに則った適切な使用の範囲を超えた扱いによって破損、故障した場合、

修理費の一部を保護者負担とする場合があります。

① 使用の制限

◇ 記載のルールが守れないときは、タブレットを使うことができなくなります。

3 子どもたちを守るために(情報セキュリティ)

◇ 大人が情報モラルに関する正しい知識をもつことで、子どもの手本となります。

◇ 問題が起きたときは、速やかに学校・先生に報告します。

危険な行為	参考情報
個人情報インターネットに流出してしまう。	○タブレットで扱える個人情報 名前、出席番号 意見、作品、レポート、学習履歴など 顔の映る静止画及び動画(個人が特定されないものに限る) ×タブレットで扱えない個人情報 住所・電話番号、メールアドレス、生年月日、個人名が特定される写真・成績などの機微な情報。
違法な画像や動画等をダウンロードして他者の権利や肖像権を侵害する。	・ 無料サイトを含む、インターネット上にアップロードされている写真や動画、文章はすべてその作者に著作権があります。 ・ 著作権を守った使用をします。
パスコードを忘れる。 パスコードを無断で変更する。	・ 忘れた場合はすぐに先生に知らせます。 ・ パスコードは勝手に変えません。先生がタブレットを開いて学習状況を確認するためです。
有害なコンテンツにアクセスしてしまう。	・ 有害サイトはブロックしていますが限度があります。問題が起きたときは、すぐに先生に知らせてください。
課金や有料サービスでの想定外の請求がくる。	・ すぐに先生に知らせてください。請求額の保証はできませんので、ご注意ください。

4 おわりに

令和の時代は、家庭にもスマートフォンが普及し、子どもたちが日常的に情報端末を操作するようになりました。1人1台の情報端末環境は、令和の学校のスタンダードであり、1人1台の情報端末が特別なことではないことも理解しなければなりません。

2021年度から本格的に始まったGIGAスクール構想の大きな目的は、1人1台の情報端末の整備ではありません。情報端末と高速ネットワークを積極的に活用することによって、個別最適化された、協働的に学ぶことができる、創造性を育む教育の実現をめざすものです。附属小では、そういった新たな授業の実現に向けて、教職員の指導力向上に努めていきます。